過去の自分に打ち勝ったソフトテニス

第52回全日本レディースソフトテニス個人戦大会ペアの満55歳以上が出場できる「きくブロック」で優勝を果たした五十嵐美智恵さん。一度は退いたソフトテニスに向き合った覚悟やこれからの日標について伺いました。

校卒業時に競技から退きました。

しかし、

初戦敗退をきっかけに高

その後は就職、結婚、子育てに専念

13年間競技から遠ざかっていまし

しかし、昔から身体を動かすこと

が好きな五十嵐さん。子育てが落ち着

たことを機に、もう一度本気でス

目標について伺いました。

と気づきました」をしている時の自分が一番輝いている競技に挑戦しましたが、ソフトテニス気をしてがると段落した後、さまざまなポーツに打ち込むことを決意します。

とはいえ、ブランクがある中での挑

てもらえるように活動していきます」嬉しいです。また、クラブの存在も知っ

90歳になっても大会で優勝できたら

最後に、今後の目標を伺いました。

を対した。 一度は退いたソフトテニス。次こそは、逃げずに挑もうと決心しました」 「一度は退いたソフトテニス。次こその。中学時代にソフトテニスの方がに所属している五十嵐さん。中学時代にソフトテニスのある。中学時代にソフトテニスを始め、高校では国民体育大会に出

五十嵐 美智恵さん(熊森)

●燕ソフトテニスクラブ所属

本レディースソフトテニス個人戦大会でを感じた時もありました」さを感じた時もありました」されでも五十嵐さんは、どん底でもたけることに意味があると信じ、日々の練習や県内外での試合を繰り返し、力をつけていきました。

広報アンケート

回答は

燕市公式 LINE から!

あなたの<mark>声</mark>で 広報が変わる!

内 容 ・市公式 SNS

仲間や家族の協力のおかげです

優勝できたことは夢のようでした。

優勝を果たしました。

愛知県の選手とペアで出場し、

・市ウェブサイト

・広報つばめ

にご協力ください! (回答所要時間:約2分程度)

●問合せ 広報秘書課 広報広聴係 ☎77・8363



アンケートの 回答はこちら**▶**





| |※この広報紙は、環境にやさしいベジタブル・オイル・インクを使用しています。